

第15次第7回苫小牧市廃棄物減量等推進審議会

日 時 令和6年12月13日（金）16時から

会 場 苫小牧市役所本庁舎9階議会大会議室

会議次第 1 開会

2 議題

（1）一般廃棄物処理基本計画素案について

3 その他

4 閉会

苫小牧市一般廃棄物処理基本計画（素案）について

1. 現計画（計画期間：平成 22 年度～令和 6 年度）

(1) 目標値の達成状況

「事業系ごみ排出量」のみ達成している状況である。

指標	単位	開始	目標	参考
		H22	R6	R5 実績
①1 人 1 日当たりの家庭ごみ排出量	g/人日	690	520	537
②事業系ごみ排出量	トン/年	27,181	21,400	20,220
③リサイクル率	%	20.5	33.0	30.6

(2) 評価

平成 25 年 7 月の家庭ごみ有料化により、ごみ排出量は大幅に減少し、その後はおおむね横ばいで推移している。また、リサイクル率は、30%以上の高い水準を維持している。

2. 新計画（計画期間：令和 7 年度～令和 21 年度）

(1) 社会情勢の変化を踏まえた新たな視点

令和 3 年 8 月 市「ゼロカーボンシティへの挑戦」宣言

令和 4 年 4 月 国「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」施行

⇒ プラスチックの分別回収・資源化が、市町村の努力義務へ

令和 5 年 6 月 国「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」

⇒ カーボンニュートラル実現に向けた廃棄物分野の脱炭素化方針追加

(2) 施策体系

施策体系は、基本理念である「053（ゼロごみ）のまち とまこまい」を継続しつつ、以下のとおり定める。

基本理念 053（ゼロごみ）のまち とまこまい	
基本方針 1 4R の推進	
基本目標(1)	家庭ごみの燃やせるごみに含まれる食品ロスの半減
基本目標(2)	事業系ごみを予測値より 10%削減
基本目標(3)	家庭ごみの燃やせるごみに含まれるプラスチックを 3 分の 1 に削減
基本目標(4)	リサイクル率 33.0%の達成
基本方針 2 安定的かつ持続可能なごみ処理	
基本目標(5)	1 人 1 日当たりのごみ焼却量の削減
基本目標(6)	1 人 1 日当たりのごみ埋立量の削減

3. 今後の予定

令和 6 年 12 月 廃棄物減量等推進審議会へ素案提出

市民説明会開催

パブリックコメント開始

令和 7 年 3 月 厚生委員会へ最終案提出

(資料3)

第15次第7回苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 委員意見書

委員名 _____

苫小牧市一般廃棄物処理基本計画素案について

令和7年1月27日までに下記へ提出をお願いいたします。

【担当】

ゼロごみ推進課 高橋、吉井

TEL 0144-55-4266 FAX 0144-55-3929

E-mail zerogomi@city.tomakomai.hokkaido.jp